

NIE記者派遣事業の感想用紙

しゅざいをする時、まだメモとペンを使っていることに驚きました。で、キリスマホなどに打っているのか
と思っていたけど、しっかり記録を残さないといけないので納得しました。

ほかにも、記者以外のたくさんの方が記事の確認をしていたり、ケラ組みの時に小ケラで
確認してから大ケラで確認したり、大変だと思いました。でも、すごくやりがいを感じる仕事

だとも思いました。記者の方が言っていたように、会おうと思えば大統領にも会える仕事な
ので、好奇心がくすぐられると思いました。

(2年

ふりがな

名前 (

)

新聞を書く上で、たくさんの人の目で、そして何度も
確認することから分かった。また確信がもてない記事に
ついては載せないということから、新聞記事は
慎重に作らなければならないことか伺える。

このようなことを頭にに入れてこれから新聞を読みたいと思う。
新聞記者には体力が必要とあったが、これはどのような仕事に
おいても欠くことのできない資質だと思う。 2年

ふりがな

名前 ()

私は、今回話を聞いて、新聞はうそつかない人だなと思いました。私の好きな芸能人の人は文春にいつもその情報をのせられたり、LINEやヤフーNEWSでも間違った情報が出ていたので、頭の中は「人が書くものは本人じゃないからすぐうそを書く」と悪いイメージでいっぱいでしたが、今回のおかげで少しでも新聞は信ようしてみようかなと思いました。私の中の悪いイメージを変えてくださるようなすてきな話でした。今度から、新聞を読んでみようと思います。

2年

ふりがな

名前

(

)

私たち2年生は、1年生のように学校で新聞と関わることがありませんでした。私自身、学校に行く前に新聞に目を通っています。朝練があり、いつもより起床時間が早い時でも、家のポストにはいつも新聞が入っています。それをみて、記者のみなさんはなぜこんなにも早く朝刊を出せるのか疑問に思っていました。今日のお話を聞き、新聞を出すまでにたくさんの工程があるのに朝早く出せていて、やはり、プロの仕事は凄いと実感することができました。ありがとうございました。

(2) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前 ()

NIE記者派遣事業の感想用紙

毎日、自宅に届けられている新聞の、記事のことが、よく分かりました。

1つ1つの記事を作るのにたくさんの方が関わっているということや、やり直し

(訂正)が何度か繰り返されて作られているということを知って、すごく

大変だなと思いました。実際に、見たり聞いたことを記事にまとめ

れるのがすごいなと思いました。機会があれば、同じ内容の記事を

いろんな会社の新聞で読んでみたいなと思いました。

(2) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前 ()

NIE記者派遣事業の感想用紙

普段新聞を読んでいる時は、取材をしている記者の方などの事は、

考えていなかったけれど、今回のことでこれから「こういう工夫で大切な記事を

強調させているんだ」など、書く人の気持ちになって新聞を読んでもらうと

思いました。取材をする時は事件が起ったらすぐに現場に駆けつけて

話を聞いてメモをして、その日のうちに記事にしてつくりあげるというのもとても

忙しいのに毎日していてすごいなと思いました。

(2) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前 ()

新聞を読んでいると、すごいなと思う時があります。それは毎日20ページ以上ものネタを集め、また、高いクオリティのものをずと出しているからです。その裏には、何回にもおみぎチェック、そして記者さんのたゆまぬ努力があるのだと知りました。東日本大震災が起これば、本社へ飛び出し、十何時間もかけて行、来ると、稲田さんが言っていたように、体力は確かに必要だなと感じました。日々の新聞にこれだけの努力、労力が注ぎ込まれていると思うと、驚きました。

(2) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前 (

今回、このお話を聞いて、改めて記者という仕事の大変さを知りましたがそれ以上に新聞の奥深さを感じました。主観と客観を使い分けて記事を書き、いろいろな人が何度も見直すことで、より正確な情報を読者に伝えられるようにしつつ、常に新しい情報を載せる工夫をしているのは本当にすごいと思います。今まであまり新聞をじっくり読むことはありませんでしたが、これからは、この記事がどのように取材されて書かれたのかなど、少し考えながら読んでみたいと思いました。

(2) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前 ()

NIE記者派遣事業の感想用紙

私は、これまでテレビのドラマの見すぎで常識がない記者や、少し失礼だなと思う記者をたくさん見

てきたので、勝手に記者の人達、てみんなてんな感じなのかなと少し悪いイメージがありました。

今回お話を聞いて、そのイメージが全て崩れました。記者には、私達のために、正確で、迅速

なスピードで、情報を伝えてくれたり、私達が伝えたいことや、主張したいことも記事を通じて、伝

えてくれたりと、今思えば、とてもなくてはならない人達だなと思いました。今後、たくさんのお仕事

がなくなってしまうと聞いててとが"あるけど、記者の仕事はなくなるとはいけない仕事だ"と思いました。

(2) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前

()

話を聞いて「こんなことまでやるんだ」と思いました。その中でも、東日本大震災の時に

東京から東北まで1日かけて行き取材をしたというのを聞いて、記者の行動力は

すごいものだなと思いました。その他にも、ただ聞いた事を書くだけではなく自分の心。

大事にして見えた事をまとめるのはすごいと思いました。また話を聞いていて「エッ、カ

すじく、エッ、カ」だと思いました。

2年

新聞のつくりかたに 興味があつたので、うれしかつた。根拠を、ていつきに
ついで、各地を飛びまわつて、いろいろなところへ行けど、自分が取材した内容などによつて、
回りの人の役に立つたり、自分の新しい発見になつたりもして楽しもうやなど思ひました。
1枚の新聞に調べる人や、印さつる人、文字の間違いがないかさがして、
1枚つくるのも大変なんだらうなと思ひました。

2年

私は家で新聞をとっていて毎日読んでいるけれど、その1つ1つの記事に色々な工夫や思いがあるんだなと思いました。大変なときや悲惨な事件でも動かなくてはならない新聞記者さんは本当に大変だと思いますが、“知るこ”を楽しくて、好奇心を持って仕事に向き合う姿がすごいと思いました。

マスコミ、と聞くと最近あまり良いイメージが持たれにくいですが、今回情報の真偽や確証にすごく気をつけていることを知れて良かったです。

2年

今日話を聞いて記者の方はとてもすごいな、と思いました。取材で

沢山のことを聞いたり、現場の状況や何が起こったかを分かりやすく

適確に伝えないとイケないのは、とても大変だなと思いました。色々な

スキルが必要なのだなと思いました。新聞は、あまり身近なものでは

ないですが、どんなことが起きているのか見てみたいと思うました。

そして、自分の知らない世界をもっと知っていきたいなと思いました。

(2) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前

(

)

NIE記者派遣事業の感想用紙

私は、家でも新聞を買っていないので、普段から新聞に関わっていないけれど、新聞の作り方や構成、記事を作るなどさまざまな手順が知れて、すごくおもしろかったです。どうしてでも取材の人が出てくる時、メモとペンを持ってきて書いて、それは昔だけなのかなと思っていました。今も、しょうこのためにメモとペンを使っていると聞いてびっくりしました。私の持っている新聞記者などのイメージは強引であまり良いイメージではなかったけれど、今日の訪を聞いて、世の中の情報を世間に知らせるために日々頑張ってくれている人だと思いました。これから新聞に親しんでみたいと思いました。

(2) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前 ()

NIE記者派遣事業の感想用紙

新聞記者が新聞を作るときは、自分、デスク、上の人など、さまざまな人のチェックがあり、そのくらい情報を扱う仕事は、間違いがあってはいけないんだなと思った。ニュースにするために様々な取材をして、写真をとったり、証言を得たり、するのは大変なんだろうけど、そこがやりがいの一つでもあるだろうと思った。自分の意見を持つ、「主観」と他人が見て分かるような記事を書く「客観」は、どんなことにおいても大それたことだと感じた。新聞が伝えたいことや意味を考えて、深めることができないようにないたいと思った。

(2) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前

(

)